



雪不足の中、第50回きたみ冬まつり（2月8、9日）では、親子連れや子どもたちがカーリングや雪山の滑り台、氷彫刻など冬ならではの催し物に歓声を上げていました。姉妹都市の高知よさこい隊の演舞も披露されました。



CONTENTS

- 令和2年度の事業計画策定に向けた諸会議開催
- 令和2年度部会・委員会事業計画
- 合同企業セミナー・北見工大との意見交換会
- 会員事業所に対する販路拡大支援
- 働き方改革関連法に基づく規制・改正法施行
- 消費税増税・新規卒者初任給等調査結果

正副会頭と正副部会長・正副委員長合同連絡会議 令和2年度事業計画原案を承認

新年度に向けて、1月から2月にかけて部会・委員会、正副会頭と部会長・委員長との懇談会などが開かれ、2月25日の正副会頭と正副部会長・正副委員長合同連絡会議で、当所の令和2年度事業計画(原案)と部会・委員会の事業計画が承認されました。

令和2年度事業計画(原案)は、
①政策提言、要望活動の積極的な展開、
②賑わいと活力あふれる街づくりの推進、③中小・小規模企業の経営基盤及び人材確保の強化、④産業振興

「中小・小規模企業の経営基盤及び人材確保の強化」に係る新規項目

- 経営基盤システムを活用した経営分析及び事業計画策定
- 事業承継診断票の活用と事業承継意識・意向調査の実施
- 企業と道内大学キャリアサポートセンターとの連携強化
- 学校訪問型地元企業出前講座の実施
- 地元企業就業体験・見学ツアーの実施
- 北見市若者就活応援センター等各種就労支援機関との連携
- UIJターン(移住・定住)促進事業への協力
- 情報処理技術者試験の実施及び広報による周知

の推進、⑤当所の円滑な運営及び基盤強化の5本柱に沿って、実施項目が掲げられています。

舩川誠会頭が最重要課題と位置づける人手不足・生産性向上・事業承継対策に関して、継続事業に加えて、新規事業に着手し力点を置いているのが特徴。

同事業計画の中核となる③では、新規事業として、事業承継診断票の活用と事業承継意識・意向調査の実施、地元企業就業体験・見学ツアーの実施、UIJターン(移住・定住)促進事業への協力など8項目を盛り込みました。

⑤では、創立80周年記念事業の実施、広報活動の強化としてSNS及び動画の活用を新たに掲げました。

②に係る中央大通り沿道地区(1軸)の再開発関係では、「都市開発事業者が進める市街地再開発事業への参画と事業推進に向けた関係機関との連携協力」を図ることとしました。



正副会頭と正副部会長・正副委員長合同連絡会議

合同連絡会議では、議題としてテーマに基づく意見交換・情報提供を設定(今後とも諸会合で継続)。今回は人材不足を踏まえた「生産性向上」の実践例について、事務局から作業工程の見える化、従業員満足度・自主性・モチベーション向上を活かした札幌などの中小事業者の成功例を説明。出席者からICT(情報通信技術)の活用や機械化、資格取得費用の会社負担など、自社・地元業界の対応策の一端が披露されました。

舩川会頭は合同連絡会議冒頭あいさつの中で、人材・後継者不足・廃業の全国的な厳しい現況や見通しを示すとともに、地域経済の発展に努めていくことを改めて示しました。

令和2年度事業計画は、常議員会の議決を経て、通常議員総会(同26日)で正式に決定されます。

(担当 総務部)

舗装工事設計施工

河西建設株式会社

代表取締役会長 佐々木 敏 行
代表取締役社長 篠 尾 和 孝

本社/北見市花月町6-2
電話(0157)61-3101番
FAX(0157)61-3103番
プラント/北見市端野町忠志14-1
電話(0157)56-3668番

札幌行き都市間高速バス【高速乗合バス(路線バス)】

ドリーミントオホーツク号

北見⇄札幌
毎日10往復運行

ご予約・お問合わせ 北見バスターミナル
☎0157-23-2185

北海道北見バス株式会社

www.nissenren-nicc.co.jp

あなたのセイカツを
ユカイにするキーワード 株式会社日専連ニッココーポレーション

TEL 0157-23-2185



北見市などから講師招き 講話

1・2月の部会・委員会では、北見のまちづくりなどをテーマに、講師を招いた講話も実施しました。

商業・運輸車輛・工業・建設業・理財部会、都市振興委員会は、「第2期北見市地方創生総合戦略の概要」（北見市企画財政部船戸清司部長、他）について学びました。サービス業部会は「新聞の読み方」（北海道新聞社川嶋信義北見支社長）、中小企業委員会は、「オホーツクの現状及び日本の産業構造の変化」（日本政策金融公庫森本淳志北見支店長）、交通観光委員会は「北見市観光推進プロジェクト2019-2023」（北見市商工観光部観光振興室佐藤悠平プロモーション係長）、税務労政委員会は「北見市若者就活応援センター、北見市若者就活応援サイト」（北見市商業労政課田宮耕平労政雇用係長）、姉妹都市経済交流委員会は、「北見市の姉妹友好都市交流」（北見市市民環境部市民活動課中原賢仁国際交流係長）について理解を深めました。

〈オホーツク産学官融合センター〉各種無料

当所が運営するオホーツク産学官融合センター（柏陽町・北見工大社会連携推進センター1階）では、窓口相談や専門家による相談、併設の北海道知財情報センター北見サテライト（テレビ会議システム）による特許・商標など知的財産に関わる相談に応じています。また、移動個別相談会を毎週水曜日、北見経済センターで行っています（予約制）。各種相談は無料。お問い合わせは同センター（TEL57-5677）へ。（担当 池田 嘉孝）

〈中小企業総合支援センター〉無料相談

当所内に設置されている公益財団法人北海道中小企業総合支援センターオホーツク支部では、職員2名（うち1名非常勤）体制で中小企業・小規模事業者のさまざまな経営課題に係る相談に応じています（無料）。お問い合わせは同オホーツク支部（TEL31-1123）へ。

部会・委員会 令和2年度事業計画

当所の部会・委員会の令和2年度の事業計画は、1・2月の部会・委員会で、以下の通り決まりました。

【商業部会】①農林水産など産業間連携による勉強・視察・見学会、②2次交通のインフラ整備や交流人口の拡大、③人材確保等の勉強会に取り組みます。

【工業部会】①北見工業大学社会連携推進センター・北見工業技術センター・オホーツク圏地域食品加工技術センターとの交流、②進出企業・異色企業との交流事業、③農林水産商工連携・地域資源活用への支援・研究を推進します。

【建設業部会】①中心市街地活性化・コンパクトシティの推進、②市との懇談会、③地域道路の整備促進、④地元企業への受注啓発活動、⑤働

き方改革の推進・AI等を活用した生産性向上研修会、⑥人材確保勉強会、交流事業などに取り組みます。

【サービス業部会】①きたみde街コン・きたみde婚カツ事業、②市内中心部の除排雪の徹底推進、③インバウンド事業に関する情報の共有・PR協力などを柱に活動します。

【運輸車輛部会】①「ヒヤリハットマップ」による危険箇所の周知、②公共交通の勉強会、③女満別―函館空港間の新規路線開設・LCC誘致の要望、④市内道路除排雪徹底の要望、⑤行政担当機関との意見交換会、⑥部会交流会などに取り組みます。

【理財部会】①セミナーの主管・共催、交流会、②融資・共済制度周知、情報の交換・提供等を行います。

【都市振興委員会】①懸案課題である中央大通り沿道地区再開発事業計画の検討とともに、②中心市街地の賑わい創出を検討します。【中小企業委員会】「強みを生かし

た企業の育成」を基本テーマに、①関係機関との情報交換・懇談、②事業承継に関わる情報の提供、セミナー等の開催、③人材の確保・育成、働き方改革の推進、④講演会・セミナー・先進事例視察、⑤交流事業の開催などに取り組みます。

【交通観光委員会】①道路整備の要望、②「街の駅」の早期設置、③女満別空港の就航体制の充実と国際化への対応、④公共交通の動向に関する情報共有、⑤観光振興・交流人口拡大、⑥スポーツ合宿誘致と受け入れ施設の整備促進を図ります。

【税務労政委員会】①人材の確保・育成支援、②人事労務に関する勉強・研修会の実施、③税制改正の周知・適切利用を促します。

【総務委員会】①会員事業所永年勤続従業員等の表彰、②健康経営・福利厚生制度の推進、③会員拡大・親睦交流事業などに加え、創立80周年記念事業を所管します。

 株式会社 舟山組

代表取締役 二本松 雅行
代表取締役副社長 舟山 亮真

北見市寿町6丁目3番4号
TEL(0157)23-5070 FAX(0157)31-6238

ARCS GROUP

株式会社 道東アークス

〒090-0056 北見市都町3-3-3
TEL.0157-36-5121


SUPER ARCS
Fresh Discounting Everyday. BigHouse ビッグハウス
RALSE ラルススマート
FOOD MARKET BASIC
フクラ FIRST ファースト

いつもご利用いただきありがとうございます

北見冷蔵株式会社

北見市川東283番地2
TEL(0157)24-8711(代)
FAX(0157)24-1553

空港でのお買い物は

 村 一 番

日本一・北見玉ねぎ
日本一・オホーツク海の鮭
日本一・原生花園のハマナス

女満別空港店 ☎(01527)4-3715

47社参加、工大生ら約40人来場

1・2年生も対象に「オホーツク合同企業セミナー」

オホーツク商工会議所協議会、北見市、北見工大、同大後援会K I T げんき会が主催する「オホーツク合同企業セミナー」が2月19日、同大第2体育館で実施されました。

7回目となる同合同企業セミナーにはオホーツク圏から前年より1社多い47社（7割継続）が参加。学生は北見工大の3年生ら約40人（今回初の1・2年約1割）が来場しました。

主催者を代表して主藤隆臣当所税務労政委員会委員長と山田貴延北見工大副学長のあいさつのあと、一斉に各企業ブースでの説明に入りました。人材確保が厳しい状況下、各企業の人事担当者らは、パソコンやプロジェクトなどを使いながら業務の概要や待遇などを熱心にPR。学生の質問に丁寧に答えていました。

就職担当教員との意見交換会

オホーツク合同企業セミナー参加予定企業と北見工大就職担当教員との意見交換会が1月16日、22社と教員ら14人の出席により同大学で開かれました。同意見交換会は、平成29年から同合同企業セミナーの主催団体が主催し、学生の傾向、オホーツク圏の企



オホーツク合同企業セミナー

業に対する要望の聴取とともに、地元企業への認識向上、就職支援を図ることを目的に、同合同企業セミナーとともに継続しています。

今回の同意見交換会でも、最近の学生気質、インターンシップ（体験就業）の活用、地元就職を促進する活動のほか、大学・企業間の連携に向けた取り組みなどについて、現況の説明とともに、意見や要望を出し合いました。この中で、「就職説明会では学生に年齢が近い社員の方が聞きやすい」「求人票の提出時点では学科指定なしが間口が広がりやすい」「インターンシップの時期は夏休みが多い。地元として

は早期実施すべき」「地元奨学金のPR・拡充」「企業による共同研究の有効活用」など具体的な助言がありました。また、「働き方改革の影響で労働時間や福利厚生などを重視する学生も多い」「親が就職に関与する時代のため親へのPR（広報）も大事」「地元・企業を知ってもらう機会、地域の利点の具体的アピールが必要」「オホーツク北見地域は住みやすいが遊びという点では魅力に欠ける。まちの活性化が必要」という声も。企業側からは、「教員にも地元企業を知ってもらう機会がほしい」「地元業界が一体となったインターンシップの取り組みを行うべき」「採用ノウハウの共有など、企業間の連携も必要」などの意見もありました。

（担当 古川佳佑）



北見工大就職担当者との意見交換会

地域から全国まで
物流戦略のパートナー

北見通運株式会社
KITAMI

本社：北見市豊地93番地1
☎(0157) 66-1200(代) FAX(0157) 66-1300
http://kitamitsuun.co.jp

■札幌支店 札幌市白石区流通センター3丁目1-4 ☎(011) 865-3135
■オホーツク支店 網走郡美幌町美里21-1 ☎(0152) 73-3148

引越専用フリーダイヤル ひっこしはマウ
0120-125480

LIFE WAVE CITY
MESSE

株式会社 北見メッセ

〒090-0837 北見市中央三輪5丁目423番地5
TEL (0157) 36-8675(代表)
FAX (0157) 36-5847
HP: http://www.kitamimesse.co.jp/
E-mail: info@kitamimesse.co.jp

オホーツク圏に精通する
地域経済の情報企業

TOA

■管内経済情報誌発行 ■企業信用調査
■データサービス

おかげさまで創業59年

株式会社 **東亜リサーチ**
TOA RESEARCH

〒090-0817 北見市常盤町3丁目16番42号
Tel.(0157)23-6288/fax(0157)24-1033
URL: http://www.toa-research.co.jp
E-mail: info@toa-research.co.jp



緑と風と太陽と

特定建設業

株式会社 天内工務店

代表取締役 天内 健吾

〒090-0036 北見市幸町7丁目3番4号
TEL 0157-24-6221
FAX 0157-24-6223
URL <http://www.amanaikoumuten.com>

販路拡大支援「トレードショー」出展支援、 首都圏商品テスト販売、スイーツフェア

当所は、経営発達支援計画に基づき、販路拡大を目的とした伴走型小規模事業者支援推進事業として、首都圏商店街での商品テスト販売・購買動向調査事業、北見スイーツフェアを開催しています。本年度、同テスト販売・調査事業は、11月下旬から約1カ月間、東京戸越銀座商店街の「地域起点ショッ

オホツクの市町村を 日本で一番健康に!

あなたの未来を強くする



住友生命保険相互会社 北見支社
〒090-0040
北見市大通西4-4-1 住友生命北見ビル2F
TEL: 0157-24-8032

プここから」で実施。(旬)八仙閣の千代敏彦社長が「販路開拓支援セミナー」の受講をきっかけに同社の商品「オホツク三大醬」を出品。同社長も販売に赴き、期間中に合計45個を販売。試食し味を確かめ、素材や地域性を踏まえた上での購入が多かったようです。北見スイーツフェアは、2月19日から5日間、コミュニティプラザパラポ地下で実施。一勝庵、ドウワツフル!、バースデイヴ、モフモフが出店し、ケーキやワッフル、パンなど、看板商




創業大正10年
Nagata
永田製飴株式会社
北海道北見市南仲町1丁目5番10号
TEL(0157)23-2825 FAX(0157)23-2836
<http://www.nagata-candy.jp/>

品や新製品がズラリ。来店者は各店の商品を見比べながら買い求めていました。(担当 武田卓)

また、当所は、販路拡大を図るため、国内有数の大規模商談会「スーパーマーケット・トレードショー」の出展支援も継続しています。

本年度の同トレードショー(2月12~14日、千葉幕張メッセ)にも職員を派遣し、北海道ブースで会員事業所4社・1団体の商品搬入や来場者対応



明日を拓く



北洋建設株式会社

代表取締役 小原 誠

〒090-0818
北海道北見市本町3丁目5番2号
TEL(0157)24-5410
FAX(0157)24-2332

を行いました。

来場者数は暖冬による増加が期待されるも新型肺炎の影響からか、前年を約10%下回りました(8万428人)が、「北海道ブランド」への評価は高く、北見の展示コーナーでも多数のバイヤーが訪れ、試食もしながら熱心にリサーチしていました。当所は今後も支援の継続とともに、新たな出展事業所の発掘を図っていきます。(担当 後藤達哉)





経営計画作成セミナー



クラウド会計活用セミナー



経営安定セミナー



軽減税率制度導入後の会計処理実務

経営計画を社員と共有し 経営に生かす

当所・中小企業相談所主催の「経営計画作成セミナー」(2/6、伴走型小規模事業者支援推進事業)では、受講者9人が中小企業診断士の関智英さんから経営計画書の作成や活用について学びました。

小規模事業者持続化補助金の申請に必要な経営計画書の作成を想定した同セミナー。

関さんは、同補助金の概要(販路開拓等)に対して50万円を上限に補助(補助率・経費の3分の2)申請から補助金受領までの流れ、必要書類、重要視される点(分かりやすさ・具体的、経営分析の妥当性、目標・プランの妥当性、事業計画の有効性等)について解説しました。

また、会社の経営をはじめ、補助金・融資などに必要な経営計画の作成に当たっては、自社(売上・利益構成、業況、強み)・周囲(市場・競

合分析)のを知り、将来目標の設定(3年間の経営方針)が欠かせず、その目標達成のための手段の1つとして補助金を活用するという「ストーリー」を思い描くことが大切と強調。

「補助金申請をきっかけに経営計画に取り組み、社員と経営計画の共有を」と助言。小規模事業者持続化補助金の申請に係る経営計画作成では中小企業基盤整備機構のアプリ「経営計画つくるくん」の利用、商工会議所への相談を勧めました。

商工会議所(商工会)が申請窓口となっている小規模事業者持続化補助金。当所では、今年度、13件申請し13件採択されました。

(担当 安藤辰徳)

クラウド利用で 空いた時間を業務効率化

当所・中小企業相談所主催の「クラウド会計活用セミナー」(2/14、伴走型小規模事業者支援推進事業)

では、(株)マネーフォワード事業推進本部の古府克章北海道支社長を講師に受講者9人がクラウド会計について理解を深めました。

これまで会計ソフトはインストール型が一般的でしたが、インターネットを介するクラウド型の利用が増加傾向にあります。

クラウド会計大手のマネーフォワードの古府支社長は、「端末を問わない」「データ共有」「自動バックアップ」などクラウドサービスによる自動化、各種ソフトやサービスとの連携、人工知能・機械学習による効果、複数拠点での活用などの特徴を説明するとともに、利用方法を実演。

「クラウド利用(業務効率化)によって空いた時間は、売上アップなどの活動に充てるのが肝心」などと助言していました。(担当 安藤辰徳)



ホテル 黒部

北見市北7条西1丁目
TEL 0157-23-2251 FAX0157-23-5492

URL <http://www.hotel-kurobe.co.jp>
E-mail kitami@hotel-kurobe.co.jp

株式会社 **ライフコーポレーション**
本社/北見市北央町82番地7 TEL(0157)25-0600

坂口精肉店直営

肉のなごみ

Ⓜ 和牛料理と肉鍋

肉のなごみ

北見市北5条西4丁目2番地3ソシャルビル1-2F
TEL(0157)26-4000



試薬・臨床検査機器試薬・分析機器 販売
科学機器・理化学機械器具・工業薬品

大槻理化学株式会社

〒090-0056 北見市御町1丁目6番地2
TEL(0157)36-7211 FAX(0157)36-6589
<http://www.ohtsuki-r.co.jp>

北見営業部 釧路営業部 帯広営業部



新型クラウン誕生。



旭川トヨタ 北見市栄町2丁目1番地の6
北見店 TEL (0157)24-2191(代)
 FAX (0157)24-2198

～安全と信頼を地域へ～



INTEGRITY × KINDNESS × HAPPIESS
 施設警備／巡回警備
 交通誘導警備／駐車場警備／イベント警備
インター警備保障有限会社
 〒090-0813 北見市中ノ島町4丁目1番30号
 TEL:0157-32-9800 / FAX:0157-32-9801
 E-mail: inter.keibi.hosho@gmail.com
 URL: http://interkeibi.xsrv.jp/

これまで、これからも、地域とともに。



北見しんきん

お菓子に文化と真心を添えて



本 店／北見市北2条西2丁目
 電話 24-2816
 パラボ店／まちきた大通ビル地下
 電話 31-5268

辞めない人材に向けて、社員をよく知る、まかせ切る

当所・経営安定特別相談室、北見市などが主催する「経営安定セミナー」(2/18)では、受講者25人がメンタルチャージISC研究所(株)代表の岡本文宏さんから「すぐに辞めない人材を採る！育てる！秘訣」について学びました。

岡本さんは「社員が定着しない職場の共通点は人間関係に問題があり、その対策は相手をよく知ること」と指摘。人材採用の鉄則について、①頭数あわせの採用はしない、②応募者との接点を増やす、③共感されるメッセージを伝えることを挙げ、②ではさまざまメディア(店頭掲示や動画を含め10以上)を使った求人情報の発信、③では経営理念、こだわり、社員の成長像などを示していました。

その上で、人が辞めない職場にするマネジメントとして、経営者(上

税理士から軽減税率の実務学ぶ

当所主催の「軽減税率制度導入後の会計処理実務」(1/22、消費税軽減税率対策窓口相談等事業)では、受講者20人が税理士の星叡さんから実務の変更点などについて学びました。

昨年10月、消費税率10%への引き上げに併せ軽減税率制度(複数税率)が導入。4年間「区分記載請求書等保存方式」が適用され、令和5年10月からは「適格請求書等保存方式」(インボイス制度)に移行する予定。売上げや仕入れを税率ごとに区分した経理、複数税率に対応した請求書などの交付や保存が必要となりました。

星さんは、従前と異なる仕訳・入力、帳簿の記載、区分記載請求書等保存方式、税額計算の方法、中小事業者の税額計算の特例、価格表示、消費税確定申告書の作成手順変更などについて、インボイス制度への対応にも触れ、事例も交えながら解説。

複数税率に伴い、仕訳数が増えるため、早めの経理処理、納税資金・資金繰りへの注意などを促していました。(担当 安藤 辰徳)

女性起業家から創業に向けた助言受ける

当所中小企業相談所、オホーツク産学官融合センター、北見市の主催による「女性起業家セミナー」(1/30)では、受講者6人が鹿又百合子さん(id.-DESIGN-OFFICE・ワタシらしく働くお手伝いワタシプラス代表)から、創業計画づくり、支援機関の活用など起業実現に向けた取り組みについて助言を受けました。

(担当 竹中 秀之)

司)が社員(部下)のことをよく知り、まかせ切ることの大切さを強調。それらの取り組み方法に加えて、中小企業のパワハラ対策について説明。また、岡本さんは、働き続けたいと思われる職場づくりで一番大切な

ことについて、「この人と一緒に働く」と成長できると思われる魅力のある人、目標となるような経営者・リーダーを目指して自分を磨き続けること」と受講者を鼓舞していました。(担当 後藤 達哉)

新入社員研修講座 開催延期のお知らせ

3月19日に開催を予定しておりましたが、当所中小企業相談所などが主催の「新入社員研修講座」を、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に備えるため、やむなく延期させていただくことといたしました。

振替日時につきましては、状況を考慮し、改めてご案内させていただきますので、ご理解たまわりますよ

うお願い申し上げます。(担当 武田 卓)

知財に関する無料相談会 3月開催は中止

当所と一般社団法人北海道発明協会共催の「知財に関する無料相談会」が1月30日、北見経済センターで開催され、1件の相談(商標)がありました。3月開催は中止となります。ご相談等ございましたらご連絡ください(TEL23-4111)。(担当 古川 佳佑)

4月から 中小企業に時間外労働の上限規制 正規・非正規労働者間の不合理な待遇差禁止

今回の改正で、法律上、時間外労働の上限が原則として月45時間・年360時間まで、臨時的な特別な事情がない限り超過することはできなくなります。

また、臨時的な特別な事情があり労働者が合意する場合でも「年720時間以内」「2〜6カ月平均80時間以内」「月100時間未満」を超えることはできません。違反すると6カ月以下の懲役または30万円以下の罰金が科される恐れがあります。

「働き方改革関連法」に基づき、今年4月から時間外労働の上限規制が中小企業に適用されるほか、パートタイム・有期雇用労働法が施行されます。

中小企業に時間外労働の上限規制適用

昨年4月から、(長時間労働を是正することを目的に)大企業を対象に「時間外労働の上限規制」がスタートしましたが、今年4月から中小企業にも適用されます。

労働時間は、労働基準法上、「1日8時間・1週40時間」が大原則で、これまで「特別条項」付き36協定を締結すれば上限なく時間外労働が可能でした。

改正健康増進法施行に伴う受動喫煙対策が必要

昨年7月、原則敷地内禁煙となった行政機関、学校、病院などに加え、今年4月の改正健康増進法の全面施行により事業所や飲食店など多数の人が利用する全ての施設(2人以上の人が同時にまたは入れ替わり利用する)が原則屋内禁煙(喫煙専用室のみで喫煙可)となります。

喫煙専用室の設置に当たり、従業員の受動喫煙防止措置を講じること、標識の掲示が必要。喫煙専用室への20歳未満(従業員含む)の立ち入りは禁止。これら義務違反には罰則規定も設けられています。

営業許可を受けている客席面積100㎡以下の小規模飲食(既存)店は、経過措置として4月以降も店内での喫煙可能(保健所への届出必要)。同法改正、受動喫煙対策の助成金制度、北海道のたばこ対策など、詳しくは、厚生労働省、北海道保健福祉部のHP等でご確認ください。

円滑な採用を支援する「ユースエール認定企業」

「ユースエール認定企業」(若者の雇用の促進に基づく認定制度)をご存じですか。若者の採用・育成に積極的、かつ雇用管理の状況などが優良な中小企業を厚生労働大臣が認定するもので、①ハローワーク等で重点的PR、②認定企業限定の就職面接会等への参加、③認定マークの使用、④若者の採用・育成を支援する関係助成金の加算などのメリットがあります。詳しくはハローワーク北見専門援助部門(Tel 23-6251)にお問い合わせください。

パートタイム・有期雇用労働法施行

パートタイム労働法が改正され、4月1日、「パートタイム・有期雇用労働法」として施行されます。パートタイム労働者に加え、有期雇用労働者も正社員との間の不合理な待遇差が禁止されます。

主な改正のポイントは、①不合理な待遇差の禁止(同一企業内において、正社員と非正規社員との間で、基本給や賞与などのあらゆる待遇について、不合理な待遇差を設けることが禁止)、②労働者に対する待遇に関する説明義務の強化(非正規社員は「正社員との待遇差の内容や理由」などについて、事業主に説明を求めることができるようになり、事業主は求めがあつた場合は説明をしなければならぬ)、③行政による事業主への助言・指導

当所HPへのリンク
各種情報メール配信

当所は会員事業所限定のサービスとして「会員事業所のホームページ(HP)紹介」(当所HPにリンク)と企業経営関連の制度やセミナーなど「各種情報のメール配信」を無料で行っています。会社のPRや情報収集にお役立てください。(担当 池亀由基)

なお、中小企業におけるパートタイム・有期雇用労働法の適用は令和3年4月1日からとなります。

詳細は厚生労働省のHP、北見労働基準監督署(Tel 23-7406)でご確認ください。

などや裁判外紛争解決手続(行政ADR)の整備(都道府県労働局において、無料・非公開の紛争解決手続を行う)などです。

オホーツクの元気を応援する — 中小機構 —

中小機構の主な支援メニュー

- ・ 専門家無料経営相談(第1・第3木曜日)
- ・ 専門家の長期派遣(経営課題を根本から解決)
- ・ 地域の特徴を活かした新商品や新サービスの開発
- ・ 海外展開(現地視察、商談、計画のブラッシュアップなど)
- ・ 小規模企業共済(経営者の退職金制度)
- ・ 経営セーフティ共済(連鎖倒産防止制度)
- ・ 人材育成(中小企業大学校 旭川校)

中小企業の元気は、地域の元気!

独立行政法人
**中小企業基盤整備機構 北海道本部
北見オフィス**

〒090-0013 北見市柏陽町603-2
北見工業大学社会連携推進センター1階
TEL 0157(57)5677 FAX 0157(57)5688
担当/小中



株式会社 小柳中央堂
<http://www.koyanagi-net.co.jp/>
 〒090-0056
 北見市卸町1丁目5番地1
 ☎:0157(36)7111(代)
 FAX:0157(36)7333

大幸建設株式会社
 大幸建設(株)住宅事業部 **大幸ハウス**
 本社 北見市とん田東町397番地 グローリビル3F
 TEL(0157)24-1041(代) FAX(0157)31-1041
 URL <https://taikokensetsu.jp/>
 出張所 札幌出張所・弟子屈連絡事務所

税理士法人 中央総合会計北見
 税理士 井内 敏 樹
 税理士 西村 純 一
 税理士 佐藤 良 一
 北見市北3条東2丁目
 電話(0157)24-8866
 FAX(0157)24-6108

『信頼と技術』
株式会社 山腰測量設計事務所
山腰土地家屋調査士事務所
 北見市北5条東3丁目5番地
 TEL(0157)61-1878 FAX(0157)61-1859

昨年と比べ、採用予定企業・人数、初任給アップ

■2020年度新規学卒者採用予定・予定初任給等調査 [2月、当所会員事業所350社、回収率35.7%]

2020年度新規学卒者の採用予定企業は、地元企業22社、出先企業5社の合計27社(21.6%)。学歴別では、高卒20社(男子14社、女子15社)、短大・専門卒9社(同7社、同4社)、大卒11社(同10社、同4社)。業種別では、建設業9社、サービス業4社、製造・卸売・小売・金融保険業各3社、運輸・通信業2社。

前年調査と比べ採用予定企業数は6社増、前年実績と比べ高卒2社増、短大専門卒・大卒各4社増となっています。

新規学卒者の予定初任給平均額は、大卒19万2,445円、短大・専門卒17万3,556円、高卒16万7,345円で、前年と比べいずれも増えています(サンプル数が少ないため参考程度にお考えください)。

[付帯調査 従業員の雇用・採用状況、賃上げ状況、回答率33.7%]

新卒・中途の従業員採用計画を立てた企業71社(60.2%)のうち「採用できた」企業は51社(71.8%)でしたが、採用できても31社(60.8%)が「苦労した」。採用人数は、新規学卒者では「1人から4人」が19社、「5~9人」「10人以上」が各2社、中途採用者では「1人~4人」が38社、「10人以上」が1社。

2019年度に「賃上げを実施した」は72社(66.7%)、「賞与・決算手当などを増額した」は9社(8.3%)、「実施しなかった」は27社(25.0%)。2020年度以降賃上げや賞与など増額予定事業所は75社(69.4%)。

前年と比べ、「採用計画を立てた」「採用できたが苦労した」事業所の割合は増加するも、「採用できた」事業所の割合は減少。「賃上げを実施した」、「賞与・決算手当などを増額した」、「賃上げなど予定している」事業所の割合は増加しています。

業況DI値は前年と比べ好転 来期の見通しは悪化

■令和元年度第Ⅲ四半期の景気動向調査結果 [1月、市内5業種150社、回答率72.0%]

業況(令和元年10~12月)は、前年同期と比べて「好転企業」13.9%、「悪化企業」38.9%、「好転」から「悪化」を差し引いたD・I値(景気動向指数)はマイナス25.0。このD・I値は前年同期と比べ5.2ポイント好転、前期と比べ12.2ポイント悪化。

いずれもマイナスの業種別の業況D・I値は、小売業33.4、卸売業33.3、建設業24.0、製造業17.3、サービス業13.3。前年と比べ、サービス業が18.0、卸売業が14.6、建設業が7.9、製造業が3.5ポイントそれぞれ改善しましたが、小売業は14.3ポイント悪化、卸売業のマイナス値は高く、

厳しい状況が伺えます。

来期の見通しは、全業種で見ると「好転企業」11.1%、「悪化企業」47.2%でD・I値はマイナス36.1、前年と比べ13.4ポイント悪化となっています。

経営上の問題点を全業種で見ると、①「諸経費増」②「人材不足」③「人件費増」は前回調査同様、④「同業種間の競合」⑤「得意先減少」は逆転。小売業の問題点は「同業者間の競合」が最多。具体的な問題点として、「資材高騰」「コスト増」「人手不足」などのほか、「消費税10%への増税による利益の減少(製造)」、「増税後の冷え込み。温暖化、雪の少なさによる影響(卸売)」、「異常気象による季節商品の売上減少(小売)」などの記載がありました。

消費税増税の業績影響「ない」約6割、価格転嫁「できた」約8割

■消費税増税影響調査 [12~1月、市内小規模事業所1,000社、回収率28.0%]

令和元年10月の消費税の引き上げで、駆け込み需要は「ない」72.9%、「あり」22.1%、業績の影響は「ない」58.9%、「ある」17.9%。

悪影響の内容(複数回答)は、「景気悪化による売上減少」58.0%、「仕入価格の上昇」54.0%、「かけこみ需要の反動減」28.0%、その対策(同)は「コスト削減」36.0%、「販売促進・営業活動の強化」34.0%、「販売価格の値上げ」32.0%の順。

軽減税率への対応は、「10月1日の段階で完了済み」76.1%、「完了できなかった」6.8%、「一部完了できなかった」4.3%。「完了できなかった」内容(複数回答)は「販売・仕入れ商品が軽減税率の対象か否かの確認・判断」22.6%、「システムの改修・レジの入れ替え」19.4%、「区分記載請求書の発行」「従業員の教育・研修」各16.1%。

軽減税率導入による顧客・取引先との関係に係る問題について、「ない」80.7%、「一部生じた」4.6%。後者の具体的な理由では「経理事務の方法が分からなくなり混乱が生じた」(30.8%)が最も多かった。

税率引き上げ分の価格転嫁は、「できている」77.9%、「ほとんどできていない」11.4%、「半分程度しかできていない」3.9%。転嫁できない理由(複数回答)は、「価格競争の激化」「他のコストアップ要因が大きく価格転嫁に至らない」各39.5%、「顧客離れが心配」34.9%の順。

回答事業所の顔ぶれは、建設業(28.9%)、小売業(16.0%)、事業所向けサービス業(11.0%)などとなっています。

※各種調査結果の詳細については当所のホームページをご覧ください。
 (担当 竹中 秀之、武田 卓)



催の12回目を「きたみde婚カツ」が
2月11日、ホテル黒部で実施された。写真。北見市内を30歳から50歳までの独身男女40人(定員40人)当日2人

12回目のきたみde婚カツ4組のカップル誕生

欠席)が参加。1対1の会話、第一印象カードの提出、飲食を交えたフリートークを経て、「告白カード」の提出により両思いのカップル4組が誕生しました。

当所は同婚カツを通じて成婚に至ったカップルにはお祝いを贈っています。さらに前回と今回の婚カツで成立したカップルで2年以内に挙式・披露宴をホテル黒部で実施する際には挙式料無料という「特典」も同ホテルにより用意されています。

同婚カツでの出会いをきっかけに交際を始め8組がゴールインしています。(担当 武田卓)

2年間を総括、軽スポーツ・懇親会で交流

青年部の2月例会は15日、「一致団結!!」をテーマに31人の参加により、3部構成で開かれました。

第一部は、北見経済センターで、平成30年から2年間について、4委員会の活動を報告し総括。第2部では、軽スポーツを網走・オホーツクドームで楽しみ、心身をリフレッシュ。第3部では、北天の丘あばしり湖鶴雅を会場に、寝食をともに交流を深めました。

2年間の労をねぎらう直会を兼ね宿泊を伴った今回の例会。3月の卒業例会を経て、20周年事業を控えた新役員体制がスタートします。(担当 武田卓)



温根湯温泉で、ディスカッションと懇親会

女性会の2月例会は16、17の両日、温根湯温泉の大江本家での1泊研修として22人の参加により実施されました。=写真=。

グループディスカッションのテーマは「研修部会への要望」。これまでの取り組みを振り返りながら、より良い研修に向けて、要望や意見を出し合いました。

このあとの懇親会では、泊まりがけのリラックスムードの中、余興のゲームやカラオケ、オークションで盛り上がるなど、親睦を深めています。(担当 池亀由基)



北見商工会議所 令和2年度各種検定試験日程 (4~9月受け付け分)

検定名	級	試験日	受付期間
日商珠算(そろばん、暗算)	1~10級	6月28日	4月20日 ~ 5月28日
簿記	1~3級	6月14日	4月6日 ~ 5月15日
リテールマーケティング(販売士)	2・3級	7月11日	5月11日 ~ 6月19日
カラーコーディネーター	アドバンス・スタンダード	6月7日	3月24日 ~ 4月24日
福祉住環境コーディネーター	2・3級	7月5日	4月21日 ~ 5月22日
ビジネス実務法務	2・3級	6月21日	4月7日 ~ 5月8日
環境社会(eco)		7月12日	4月28日 ~ 5月29日
ビジネスマネジャー		6月27日	4月14日 ~ 5月15日

《受験料》

[珠算] 1級 2,340円、準1級 2,040円、2級 1,730円、準2級 1,630円、3級 1,530円、準3級 1,320円、4~6級 1,020円、7~10級 910円

[簿記] 1級 7,850円、2級 4,720円、3級 2,850円

[販売士] 1級 7,850円、2級 5,770円、3級 4,200円

[カラーコーディネーター] アドバンス 7,700円、スタンダード 5,500円

[福祉住環境コーディネーター] [ビジネス実務法務] 2級 6,600円、3級 4,400円

[環境社会(eco)] 5,500円

[ビジネスマネジャー] 6,600円

※簿記の受付はネットでも可能(日本商工会議所、手数料300円)。

※パソコン検定試験はNPO人材育成ネットワーク(北見市中央三輪5丁目423-5 北見メッセビル2階 TEL36-3671)で実施しています。

お問い合わせ・申し込みは **北見商工会議所地域振興部 (TEL23-4111)**



労働保険の年度更新

確定・概算保険料の申告・納付

労働保険（労災保険、雇用保険）

の「年度更新」（6月1日～7月10日）の準備を進めていますか。この手続きが遅れ、期間内に納付・申告されない場合、追徴金が課せられることでもあります。賃金管理を整理し年度更新に備えることをお勧めします。事業主は、前年度の確定保険料（精算）と当年度の概算保険料を併せて申告・納付する必要があります。同期間に労働基準監督署、都道府県労働局、金融機関で手続を行います。

労働保険事務を代行しています。当所は厚労大臣の認可を受けて労働保険事務組合として、年度更新など労働保険事務の処理（代行）を行っています。代行のメリットは、事務の大幅な軽減のほか、労働保険料の額にかかわらず分割（3回）納付が適用になる、事業主や家族従業員が労災保険に加入できること（特別加入）。手数料は常用従業員数、一元・二元適用事業所によって異なります。詳しくは、当所にお問い合わせください。

（担当 池亀 由基）

「COOL CHOICE」として「エコドライブ」「公共交通機関の利用」などを推進

当所が昨年度に引き続き、本年度8月から進めていた環境省の「COOL CHOICE普及啓発広報委託業務」が終了しました。

「COOL CHOICE（=賢い選択）」は国が2030年までに温室効果ガスの排出量を2013年度比26%削減する目標を掲げ、取り組んでいる地球温暖化に対する国民運動。

本年度は特に「エコドライブの推進」と「公共交通機関の利用」の普及促進を呼びかけ、エコドライブステッカー貼付協力などと併せ、昨年引き続き「COOL CHOICE」の取り組みに対する賛同活動を行いました。当所は今後も同運動の周知を図ります。

（担当 中島 沙織）

当所でのGS1事業者コード申請受付業務の終了

商品に付けるバーコードに必要なGS1事業者コード（JAN企業コード）の当所における申請受付は3月末をもって終了します。ウェブ申請の増加などを背景に、本事業の委託元（一般財団法人流通システム開発センター）から商工会議所を通じた業務委託を終了するとの申し出に伴うもの。4月以降の申請・更新・お問い合わせは、同開発センターGS1事業者コード担当（TEL03-5414-8511）での受け付けとなります。

（担当 武田 卓）

新入会員紹介 [入会日 令和元・12/20～令和2・2/19] ご入会ありがとうございます

- 北見ほるもん酒場 祭りや（三ツ石正徳さん、北6条西4丁目2-1、焼肉）
- はんこ工房（松原順一さん、北4条西6丁目15-1、印章・ゴム印販売）
- 株式会社ちから（宮田力さん、常盤町4丁目16-3トキワビレッジ、飲食・福祉（就労継続支援A型事業所））
- （一財）あんしん財団北海道支局旭川支所（藤林一弥さん、旭川市5条通9丁目左1号ベストアメニティ旭川ビル11階、経営者・従業員のけがを補償する特定保険業・お客様サービス業）



スマートに人生を、
進み続けるために



●お引受けには所定の条件があります。本商品をご検討の際には「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ）」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

AXA-A1-1709-1432/9F7

アクサ生命

最新の医療事情に対応した一生涯の医療保険

アクサの
一生保障の
医療保険 **スマート・ケア**

医療治療保険（無解約払いもどし金型）

特長1 短期入院にも手厚い保障

日帰り入院から一時金を受け取れます。

特長2 通院保障も充実

入院前後、手術後の通院を
1回30日（通算1,095日）まで保障
※III型には通院の保障はありません。

特長3 約1,000種類の幅広い手術に対応

公的医療保険制度の対象となっている
約1,000種類の手術を保障

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ（甲斐金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など）を共済制度／福祉制度でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社
旭川支社 北見営業所
〒090-0016 北海道北見市大町70-1
TEL 0157-23-4127



会 員 紹 介

会員増強運動中!

～非会員に入会をお勧めください～

高知のアンテナショップ「来てみい家」を経営 (株)KACHIFUKU(かちふく)

北見市の姉妹都市・高知市をはじめ高知県のアンテナショップ「来てみい家」は昨年8月パラボに開店。(株)KACHIFUKU社長の本所克



浩さん(53)と同県出身の妻・智栄里さん(50)が切り盛り。同社長は高知市出向も経験した元北見市職員。商品は農水産物・加工品や妻の実家が製造する木製品等約150種類。2月に初の自社商品、高知のかんきつ・直七と北見の甜菜糖を使った「いとしのぼん酢」を販売開始。仕入れ・商品化のこだわりは「無添加。体にやさしい。日用品」。開店半年で「認知度は徐々に上昇」と同社長。商品発掘と自社商品も増やし市場を広げるプランを練っています。

北見市大通西2丁目1番地パラボ地下 Tel.33-5303

焼肉、熊本の馬刺し、名古屋コーチンの刺身 北見ほるもん酒場 祭りや

「北見ほるもん酒場 祭りや」は昨年11月に開店。看板メニューは、自店で手間をかけ処理した牛・豚の焼肉(ホルモン5種類)、熊本の馬刺し(3種類)、名古屋コーチンの刺身(4種類)、沖縄の「海ぶどう」、地場の旬の海産物。飲み物は100種類と多いのが特徴。客席は1・2階に約50席。会社員から同店で飲食業に転身した店主の三ツ石正徳さん(46)。50歳ほどでの開業を想定し、20代以降は独自に修業を重ね、全国の食べ歩きも。当所主催の創業セミナーの受講も重ねての起業。祭り好きでもある店主。店名には食の「祭典」との思いも込められています。



北見市北6条西4丁目2-1 Tel.57-3637

会員紹介ご希望の事業所は当所総務部(☎23-4111)宛ご連絡願います。(掲載:無料)

今後の予定

[3月]

- ◆11日 オホーツク産学官融合センター移動相談会(18・25日)、確定申告指導(13日)、
- ◆26日 三役会、日本商工連盟北見地区連盟総会、第320回常議員会・第207回臨時議員総会・第321回常議員会・第208回通常議員総会

[4月]

- ◆3日 東北海道商工会議所専務理事・事務局長会議
- ◆6日 三役会
- ◆9日 汚染負荷量賦課金申告納付説明・相談会
- ◆12日 珠算検定
- ◆14日 青年部例会
- ◆19日 情報処理技術者試験
- ◆20日 オホーツク管内商工会議所会頭会議
- ◆21日 女性会定時会員総会
- ◆27日 三役会

令和で迎えた 初めての冬は…

編集後記

日に日に厳しい寒さも和らぎ、季節の移り変わりを感じ、春の訪れが待ち遠しい今日この頃です。

令和に入り初めて迎えた冬は、道内各地で雪不足に悩まされ、追い討ちをかけるように新型コロナウイルス感染症の拡大、今冬のイベントなど観光事業にも大きな影響を与えており、東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え一日も早い終息を願うばかりです。

そのような中、休日に何気なく見ていたネットニュースに、カーリング日本選手権女子決勝で「ロコ・ソラーレ」が延長戦の末、連覇を狙う中部電力に勝利し4年ぶり2度目の優勝、3月にカナダで行われる世界選手権出場との記事を目にしました。

うれしさのあまり心が温まりました。

選手皆さんの努力に敬意を表し、心からお祝いの言葉を送りたいですね。

「おめでとうございます!」

頑張るロコ・ソラーレが目指すのは世界の頂点。あの感動をもう一度与えていただきたいですね。

ファイトー!!!